

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	パレット新屋敷			
○保護者評価実施期間	2025年1月7日 ～ 2025年1月31日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	17名	(回答者数)	8名
○従業者評価実施期間	2025年2月13日 ～ 2025年2月21日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数)	8名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年3月3日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	重心児のみではなく医療的ケア児など幅広く受け入れている。	低年齢で医療的ケア度が高いお子さんの受け入れを行っている 事業所は数少ないと聞く。そのようなお子さんの行き場の確保 の為になるべくご希望に合わせて受け入れをおこなっている。	日々知識や技術の向上に努め、緊急時の対応等職員全員で対 応できるよう意識の向上に努める。定期的な研修の実施。
2	ニーズに合わせて保護者療育や単独療育を実施している。	利用者に必要な支援に加え働く保護者や保育園との平行通園等 ご家庭や利用者の生活環境を含めて生活を支える事ができるよ う配慮している。	モニタリングや日々の会話により必要なところの情報共有を 行い常にニーズの把握に努める
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	療育の質の底上げが不十分	スタッフの入れ替わりや経験の差	事業所の在り方や役割を共通認識として持つ。日々のケアを 通してカンファレンスの充実。研修の充実。個別支援計画に ついて関わるスタッフが意見を出し検討する時間を十分に確 保していきたい。日々の振り返りの延長から支援計画へつな げていくよう全スタッフが意識する必要がある。
2	療育時間の短さ	児発・放課後と2事業所の運営でありニーズに合わせたサービ スの拡大が不十分	必要な際は（レスパイトなど）16時までの療育延長で対応し ているが放課後の運営もあり十分な対応はできていない。 日々サービスの検討を実施していく。
3	行事等を地域の方を交えてや地域の保育園との交流の機会があ まりない	保護者が保育園などの障害のにお子さまとの交流は求めておら れず実施していない。行事などは保護者やそのご家族等との交 流まではできている状況	地域の行事等への参加を検討。事業所の行事の際地域のお店 などにご協力していただく機会はあるため継続していく。